

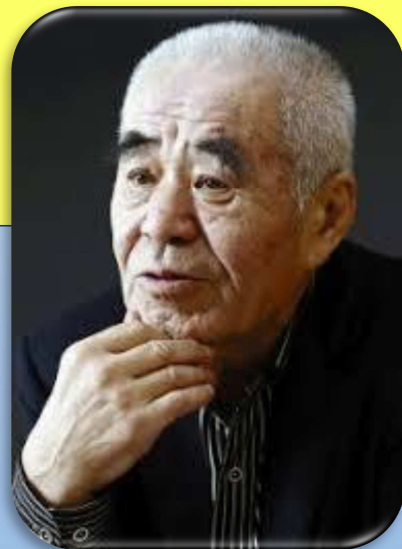


真宗大谷派富山教区第13組

同朋大会

大会テーマ

「なむあみだぶつ」を訪ねませんか？



記念講演

講題 念仏はいのちの讃歌なり

講師 あおき しんもん 青木 新門 氏 作家・詩人

代表作 「納棺夫日記」「いのちのバトンタッ



とき 2019年5月25日(土)

13:00(受付)～16:30

ところ 入善町入膳5223甲 養照寺

TEL (0765) 72-0054

参加費 500円(記念品を含む)

※ 誰でも自由にご参加できます。近所の方、お友達をお誘いのうえ、ご参詣ください。

※ 駐車場もあります。(養照寺境内・養照寺周辺)

会場 凶

※ 駐車場 養照寺境内
養照寺周辺



記念講演

「念仏はいのちの讃歌なり」

あおき しんもん
青木 新門 氏 (作家・詩人)

プロフィール

1937年、入善町荒又に生まれる。早稲田大学中退後、富山市で飲食店「すからべ」を経営。作家吉村昭氏と出会い、丹波文雄主幹の「文学者」に短編小説「柿の炎」が載り、作家を志すが、店が倒産。アルバイトのつもりで入社した冠婚葬祭（現オークス）で、一時納棺専従社員として勤める。その体験を「納棺夫日記」として上梓。ベストセラーとなり、後に映画「おくりびと」を生んだ。

著書として「納棺夫日記」（桂書房・文春文庫）「いのちのバトンタッチ」「青木新門の親鸞探訪」（東本願寺出版部）など多数。

